

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第14号

2010/10/06配信

\*\*\*\*\*

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成22年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 9/29～10/06までの更新情報 -----

---

●お知らせ

---

【2010/10/01】

○アンケート CHRIP利用実態調査にご協力をお願いします。

→ <http://www.mizuho-ir.co.jp/topics/chrip2010.html>

当センターが運営する化学物質に関するデータベース「化学物質総合検索システム(CHRIP)」の掲載情報の充実や効果的な運用法を検討するため、CHRIPを利用している皆様を対象に、掲載されている情報の利用頻度やご意見をお聞きするアンケートを実施しています。ご多忙中誠に恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査は、利用者個人への調査であり、会社等の組織のお考えを戴くものではございません。また、個人情報をお聞きすることはございませんので、何卒ご協力のほどお願いいたします。

回答方法: 上記URLからインターネット方式で回答

実施期間: 10月22日(金)まで

回答所要時間: 約10分

本アンケートは、当センターよりみずほ情報総研(株)に委託して実施していますので、お問い合わせは、下記連絡先へお願いいたします。

みずほ情報総研株式会社

E-mail: [chrip@mizuho-ir.co.jp](mailto:chrip@mizuho-ir.co.jp) 電話: 03-5281-5491

---

○「化学物質のリスク評価セミナー ―化学物質のこれからを知る―」の開催

のお知らせ

→ [http://www.jswe.or.jp/calendar/2010/1217\\_01.html#101025\\_01](http://www.jswe.or.jp/calendar/2010/1217_01.html#101025_01)

12月17日に当センターと日本水環境学会の主催で、本セミナーを開催します。化審法と化管法の制度説明、PRTRデータのリスク評価への活用、化審法の届出情報を利用するリスク評価についての解説が行われる予定です。

ご登録及び詳細は、リンク先ホームページをご覧ください。

**【2010/09/30】**

・CHRIPの下記データを更新しました。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html>

- ・環境省生態毒性試験結果(2009年度試験結果データ反映 英語版)
- ・環境省環境調査結果(「平成20年度版化学物質と環境」データ反映)
- ・用途情報(のべ441物質追加)

---

●官報情報

---

**【2010/10/04】**

・農林水産省告示「農薬を登録した件(農林水産一七一九～一七二八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20101004/20101004g00208/20101004g002080006f.html>

農薬取締法(昭和二十三年法律第八十二号)第二条第一項の規定により登録された農薬が、同法第六条の七の規定により公告された。

---

**【2010/10/04】**

・農林水産省告示「農薬を再登録した件(農林水産一七二九)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20101004/20101004g00208/20101004g002080007f.html>

農薬取締法(昭和二十三年法律第八十二号)第二条第一項の規定により再登録された農薬が、同法第六条の七の規定により公告された。

---

●経済産業省・厚生労働省・環境省

---

**【2010/09/22】**

・平成22年度第6回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会  
化学物質調査会化学物質審議会第98回審査部会 第103回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 議事要旨

・経済産業省

→ [http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/098\\_giji.html](http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/098_giji.html)

9月17日に開催された標記会合の議事要旨が掲載された。議題は、1, 2, 5, 6, 9, 10-ヘキサブロモシクロドデカンに関する有害性調査項目等について、など。

---

【2010/09/29】

・【Japanチャレンジプログラム】スポンサー募集対象物質リストの情報を更新いたしました。

・平成22年7月1日現在

→ [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/files/challenge/JCPindicator1007.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/challenge/JCPindicator1007.pdf)

・平成22年8月2日現在

→ [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/files/challenge/JCPindicator1008.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/challenge/JCPindicator1008.pdf)

平成22年7月1日、8月2日時点のスポンサー募集対象物質リストが同時に掲載された。

---

【2010/09/30】

・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第5条の4第1項の規定に基づく有害性の調査の指示について

・経済産業省

→ [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/HBCD-kokoku-100930.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/HBCD-kokoku-100930.pdf)

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/10/tp1001-3.html>

・環境省

→ [http://www.env.go.jp/chemi/kagaku/seitai\\_index/100930kokuji.pdf](http://www.env.go.jp/chemi/kagaku/seitai_index/100930kokuji.pdf)

厚生労働大臣、経済産業大臣及び環境大臣は、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(昭和48年法律第117号)第5条の4第1項の規定に基づき、調査を行うべき第一種監視化学物質の製造又は輸入の事業者(平成22年9月30日前3年以内にこれらの事業を営んでいた者を含む。)に平成22年9月30日付けで有害性の調査を行い、その結果を報告する指示がなされた。については、調査を行いその結果を報告すべき者の把握に万全を期する必要があるため、有害性の調査の指示の対象に該当すると思われる者で平成22年10月8日までに指示を受けていない者は、平成22年10月15日までに申し出ること。

---

【2010/10/01】

・新規化学物質の製造・輸入届出等に係る資料の提出について

・製品評価技術基盤機構(NITE)

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/todokede01.html>

・経済産業省

→ [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/shinki\\_todokede/1101.shinki.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/shinki_todokede/1101.shinki.pdf)

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/chemi/info/hearing.html>

化審法に基づく、新規化学物質の資料提出連絡期限及び資料提出期限が掲載された。受付期間は、(1)スクリーニング毒性試験又はスクリーニング生態毒性試験を実施したもの:平成22年10月25日(月)15時、(2)(1)以外のもの:平成22年11月11日(木)15時。なお、「化審法に基づく新規化学物質の届出等に係る資料等の作成・提出について」は平成22年1月12日付けで内容が改訂されているので、注意が必要。

次回「新規化学物質の製造(輸入)届出等について」のお知らせは、平成22年12月1日(水)を目途に掲載予定となっている。

---

●厚生労働省

---

【2010/09/30】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会報告

・EPN

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-150.pdf>

・アセキノシル

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-151.pdf>

・イミシアホス

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-152.pdf>

・イミダクロプリド

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-153.pdf>

・オキサジクロメホン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-154.pdf>

・カズサホス

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-155.pdf>

・クロラントラニリプロール

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-156.pdf>

・ジクロシメット

- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-157.pdf>
  - ・1-ナフタレン酢酸
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-158.pdf>
  - ・ノバルロン
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-160.pdf>
  - ・ピラスルホトール
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-160.pdf>
  - ・フェノキサニル
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-161.pdf>
  - ・フェリムゾン
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-162.pdf>
  - ・プレチラクロール
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-163.pdf>
  - ・プロヒドロジャスモン
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-164.pdf>
  - ・ペンシクロン
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-165.pdf>
  - ・メタフルミゾン
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-166.pdf>
  - ・ヨウ化メチル
- <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-167.pdf>

食品衛生法(昭和22年法律第233号)第11条第1項の規定に基づく18農薬に係る食品規格(食品中の農薬の残留基準)の設定について、審議結果が掲載された。

---

【2010/10/01】

- ・第1回水質基準逐次改正検討会議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/suido/kentoukai/ki jun100712.html>

7月12日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

- (1)トリクロロエチレンの水質基準改正
  - (2)最新の科学的知見に基づく今後の水質基準等の改正方針
  - (3)検出状況に基づく水質基準項目及び水質管理目標設定項目の分類見直し
- など。

---

【2010/10/01】

- ・平成22年10月8日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 資料一覧

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000so4w.html>

10月8日に開催される標記会合の資料が掲載された。議題は、

(1) 審議品目

- ・ 添加物として新規指定並びに使用基準及び成分規格の設定(5物質)
- ・ ポジティブリスト制度関係(農薬として2物質)

(2) 報告品目

- ・ ポジティブリスト制度関係(農薬として9物質)

(3) 文書配布による報告品目等

- ・ ポジティブリスト制度関係(農薬として6物質)

など。

また、以下の事項が報告された。

(1) 高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の食品健康影響評価にかかる補足資料の提出について

(2) 平成17年度～20年度 食品中の残留農薬の一日摂取量調査結果について

(3) 平成21年度食品からのダイオキシン類一日摂取量調査等の調査結果について

(4) 食品衛生分科会における審議対象品目の処理状況について

---

【2010/10/04】

- ・ 第43回労働政策審議会安全衛生分科会について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000t7hq.html>

10月8日に標記会合が開催される。議題は、職場における化学物質管理のあり方について、など。

---

●農林水産省・環境省

【2010/09/30】

- ・ 平成20年度農用地土壌汚染防止法の施行状況について

- ・ 環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12979>

平成20年度の農用地の土壌の汚染防止等に関する法律(農用地土壌汚染防止法)の施行状況が公表された。常時監視の結果、砒(ひ)素について農用地土壌汚染対策地域の指定要件基準値以上の汚染が1地域あった。

---

●環境省

---

【2010/10/04】

・中央環境審議会水環境部会排水規制等専門委員会(第5回)の開催について  
(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12989>

10月19日に標記会合が開催される。議題は、

(1)排水規制等の項目追加等について

(2)事故時の措置及びその対象物質について

など。

---

【2010/10/04】

・平成23年度 環境研究総合推進費及び循環型社会形成推進科学研究費補助金における新規課題の募集について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12990>

10月4日から11月10日まで、標記補助金による研究課題が募集される。対象分野は、

(1)国内外の大気環境、都市環境、水環境、土壌環境の汚染とそれらに係わる越境汚染

(2)化学物質及び環境変化等をもたらす環境リスク、健康リスク

など。

---

●国土交通省

【2010/10/04】

・IMO第61回海洋環境保護委員会の審議結果について

→ <http://www.mlit.go.jp/maritime/safetyenv/MEPC61.pdf>

9月27日から10月1日まで行われた標記会合の結果が掲載された。船舶からの廃物排出の原則禁止、流出漁具に係る通報義務等を含むMARPOL条約附属書V改正案が承認され、容器に収納した海洋汚染物質に関するMARPOL条約附属書IIIの改正案が採択された。

---

●内閣府食品安全委員会

【2010/09/30】

・エフロトマイシンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について

→ [http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pcl\\_hisiryuu\\_efrotomycin\\_220930.html](http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pcl_hisiryuu_efrotomycin_220930.html)

9月30日から10月29日までの間、標記の意見募集が行われる。

---

【2010/10/01】

・食品安全モニターからの報告(平成22年7月分)について

→ <http://www.fsc.go.jp/monitor/2207moni-saisyuhoukoku.pdf>

リスクコミュニケーション関係、化学物質・汚染物質関係など35件の報告があった。

---

●農業環境技術研究所

---

【2010/09/01】

・「農薬の作物残留と大気中挙動-規制と研究-」 第10回有機化学物質研究会および第27回農薬環境動態研究会(開催地:つくば) 開催案内を掲載しました。

→ <http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/sympo/h22/20101021.html>

10月21日から22日まで、標記研究会が開催される。テーマは、農薬の作物残留や大気中挙動に関する規制の国内外の最近の動向と対応する研究の取り組みの現状、など。

---

●欧州化学品庁(ECHA)

---

【2010/09/24】

・Press Release: ECHA calls for comments on reports proposing restrictions on mercury and phenylmercury

→ [http://echa.europa.eu/news/pr/201009/pr\\_10\\_18\\_restrictions\\_mercury\\_20100924\\_en.asp](http://echa.europa.eu/news/pr/201009/pr_10_18_restrictions_mercury_20100924_en.asp)

ECHAは、水銀および5種のフェニル水銀化合物の使用禁止提案(AnnexXV)に関するパブリックコンサルテーションを開始した。

---

【2010/09/30】

・News Alert: A new version of the Technical Completeness Check plugin is available

→ [http://echa.europa.eu/news/na/201009/na\\_10\\_56\\_tcc\\_update\\_20100930\\_en.asp](http://echa.europa.eu/news/na/201009/na_10_56_tcc_update_20100930_en.asp)



ECHAは、REACH登録一式文書のエラーをチェックするプラグインの最新バージョンを公表した。

---

【2010/10/01】

- ・ News Alert: Paying your REACH fees - Updated Frequently Asked Questions  
→ [http://echa.europa.eu/news/na/201010/na\\_20101001\\_en.asp](http://echa.europa.eu/news/na/201010/na_20101001_en.asp)

ECHAは、REACH-ITの費用請求および支払いに関する質問集(FAQs)を更新した。

---

【2010/10/01】

- ・ Public consultation on harmonising classification and labelling  
→ [http://echa.europa.eu/consultations/harmonised\\_cl\\_en.asp](http://echa.europa.eu/consultations/harmonised_cl_en.asp)

ECHAは、調和分類表示に関するパブリックコンサルテーションを開始した。対象は、Aluminium-magnesium-zinc-carbonate-hydroxide-(hydrate) およびPitch, coal tar, high temp. で、受付は11月15日まで。

---

## ●化学物質国際対応ネットワーク

---

【2010/10/01】

- ・メルマガ28号をバックナンバーに掲載しました。  
→ [http://www.chemical-net.info/mag/mag\\_bn28.html](http://www.chemical-net.info/mag/mag_bn28.html)

今号では、「製品含有化学物質管理ガイドラインの重要性」についての説明とTSCA改正に関する注目ポイントなどが掲載されている。

---

## ●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

---

【2010/09/24】

- ・ REACH第4次SVHC候補公示物質に対するJAMP物質リストへの掲載情報のお知らせ  
→ [http://www.jamp-info.com/kanri\\_information/info\\_100924](http://www.jamp-info.com/kanri_information/info_100924)

8月30日に欧州化学品庁(ECHA)から第4次SVHC(Candidate List)の候補11物質の公示があったため、JAMP管理対象物質リストVer. 2.030とこれを反映したMSDSplus新ver. 3.1とJAMP AIS新ver. 3.1において、13物質中11物質を収載した。未収載の2物質については、SVHCとして最終的に決定さ

れた場合、この冬に予定されている臨時改訂で収載する予定である。

---

【2010/09/30】

・ JAMP情報流通基盤第2弾無料モニタープログラム説明会東京追加開催のご案内

→ [http://www.jamp-info.com/information/gp\\_10092](http://www.jamp-info.com/information/gp_10092)

平成22年10月1日から平成23年3月末までの6ヶ月間、JAMP AIS、JAMP MSDSplusの登録、要求、入手など、JAMP情報流通基盤が行う一連のサービス(ASサービス含む)を、「無料モニター会員」として、JAMP会員/非会員問わず先着300社が利用できる。ただし、JAMP情報センターのホームページに「無料モニター会員」として企業名を掲載することが条件となる。

---

●GHS-NET

---

【2010/10/01】

・ [ケミラウンジ] 新たに投稿がありました

→ <http://www.ghs-net.jp/>

▼[ケミラウンジ] 下記の質問・回答が投稿されました。

・ 海洋汚染防止法(10/1)

・ シンガポールのGHS対応について(9/29)

ぜひご覧いただき、意見・情報を投稿下さい。

※ケミラウンジへの投稿は、GHS-NET会員限定です。

ログインしてご利用下さい。

会員登録されていない方は、ぜひ登録(無料)をお願い致します。

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

配信登録→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_01.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html)

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

[chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

\*\*\*\*\*

・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする

場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ [chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム